

はじめに

神奈川県教育委員会では平成19年8月に、明日のかながわを担う人づくりを進めていくため、本県の教育の総合的な指針となる「かながわ教育ビジョン」を策定いたしました。この教育ビジョンは、概ね20年間を見据えて策定したものです。社会状況の変化に柔軟に対応するため、教育ビジョンの策定から一定の期間が経過したところで、その推進過程を振り返り、達成状況の点検などを行い、一部見直しに取り組むこととしております。

策定から5年以上が経過し、この間、国では「第2期教育振興基本計画」が示され、県では「神奈川の教育を考える調査会 最終まとめ」を受けるなど、状況は大きく変化していることから、現在、平成26年度を目途に教育ビジョンの一部改定をめざしております。

教育ビジョンの策定に際しましては、当時の社会状況を把握するため、平成17年に学校関係者及び県民の方々を対象として調査を実施しておりますので、今回の教育ビジョンの一部改定に当たりましても、前回の調査を踏まえて、「子どもの実態」「家庭教育」「学校と地域」「県が取り組むべき施策」など、9つのテーマに沿って本調査を実施いたしました。

調査結果については、教育ビジョンの一部改定に役立ててまいります。広く学校教育に関わる様々な場面で御活用いただければ幸いです。

調査の実施に当たりまして、1,000人を超える県民の方、県立学校及び市町村立学校110校の児童・生徒、保護者、学校評議員及び教職員、合わせて約12,000人の方から御回答をいただくことができました。調査に御協力くださいました県民の皆様並びに関係諸機関及び学校関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

平成26年3月

神奈川県教育委員会
教育長 藤井 良一